いずみ会／旧都立大泉中学校・都立大泉高等学校同窓会

会報いずみ 第61号

発行／いずみ会　編集／いずみ会会報部
〒178-0063　東京都練馬区東大泉５- 3- 1 都立大泉高等学校内
事務所　東京都練馬区東大泉６-34-30 SKビル305号
ホームページ　http://www.izumikai.com/　e-Mail　izumikai@v7.com

主 な 記 事

2・3　執行部
4～8　母校
9～11　緑蔭
12～15　会員・同期会
17　会計より・寄付者一覧
18　声・訃報
19　お知らせ
20　総会案内

「いずみ会」を楽しみましょう！！

いずみ会会長　大串 康夫

昭和20年に旧制中学1期生から今春卒業の高校69期生までの72年間に卒業生は総数25,068名を数えます。亡くなられた方、住所不明者、通信謝絶の方を除いて約16,000名の方に会報誌をお送りしています。母校大泉高校・中学での学びの友との想い出と同窓の先輩後輩との絆は掛け替えのない私達の宝物・財産と言えましょう。いつまでも大切にしたいものです。

各期の同期会が横の関係ならば、部活OBOG会、いずみ会サークル活動、下一桁期合同の数字の会などは縦の関係と言えます。タテヨコ織り成し、老若男女が混ざり合う同窓会でありたい、出来る限り多くの会員が「いずみ会」を楽しんで頂けるように、理事一同、知恵を絞っております。

その最たるものは、母校で行う全員参加の総会･懇親会です。年に一度の機会、是非お出でください。校門からの桜並木は昔と変わらぬ佇まいで、きっと懐かしさに心が和むと思います。並木を抜けると緑のグランドに跳びはねる生徒たちの部活動、そして奥には明るい校舎群のパノラマが広がります。

今、大泉の生徒たちの眼は輝きを増しています。中高一貫校になって8年。流動の変換期を乗り越えて成熟期を迎えたようで、生徒たちの端正な制服姿もすっかり板に付きました。中高合同の体育祭や文化祭を覗き見ると創意に満ちた行動と底抜けの明るさには目を見張ります。学業の方も多様な教育プログラムを通じ成果が上がっているようです。今春の大学進学では大飛躍を果たしました。一卒業生としては何とも嬉しく誇りに思った次第です。

今年の総会・懇親会に合わせて学校見学会を企画しています。中高一貫校の歩みと近況報告、学校施設の見学、部活に励む生徒達への激励、ブラバン演奏や茶道展示なども計画していますので楽しみにしてください。そして学校食堂での懇親会は「7の会」が担当し色々な面白い企画を練っています。乞うご期待です。

では皆様との再会を楽しみに！！

来年は役員改選の年です

いずみ会選挙管理責任者　石川 文武

現在の役員は、平成29年度末をもって任期満了となります。役員（任期2年）は、いずみ会発展の為理事会等の会合に出席し、事業・予算を検討し実行します。

役員候補者には、現在各期から選出された評議員をされている方、同期の方から推薦を受けている方が望ましく、また、特に若い期の方からの立候補・推薦をよろしくお願いいたします。選挙要項は次の通りです。

1. 次期いずみ会役員の選任は来年度定時評議員会（平成30年度5・6月中）において行います。
2. 各役員選挙に対する立候補並びに推薦届の受付期間は平成29年10月1日から平成30年1月31日までです。
3. 立候補届・推薦届は下記の事項を明記して第5項記載の送付先に郵送または電子メール（Wordで作成し添付する）で送信してください。（記載漏れがあると無効となることがあります。今回はFAXでの受信は行いません）。
4. 届の受理確認は、平成30年2月中に行います。
5. 送付先：〒165-0032　中野区鷺宮2-9-11
   いずみ会選挙管理責任者　石川　文武
   電子メール　fishikaw@jcom.zaq.ne.jp

《届出に明記する事項》

① 立候補または推薦する役職名（会長・副会長・理事・監査役）
② 立候補または被推薦者ご本人の氏名・期・住所・電話番号・電子メールアドレス
③ 推薦届の場合は、推薦人の氏名・期・住所・電話番号・電子メールアドレス
④ 立候補または推薦の理由（200字以内）

選挙に関するご相談、ご質問は上記送付先の石川文武（いずみ会副会長）までお気軽にお申し出下さい。

本年度

いずみ会総会・懇親会（於　母校食堂）

平成29年10月28日（土）　午後12時00分より受付開始（詳細は20頁をご覧ください）

平成29年度定時評議員会報告

総務・企画部長　伊藤　勲

平成29年6月3日(土)、平成29年度定時評議員会が母校食堂にて開催されました。柴田校長、松永副校長、中里副校長、PTAの方々にも参加いただき、校歌斉唱の後、山川理事より評議員会成立（定足数192名。13：30現在出席者77名､委任状提出者197名の計274名･最終出席者数88名）の報告がなされ、評議員会が始まりました。まず大串会長挨拶では､｢今年はうれしいことに若い方々が4名も参加してくれている。｣と紹介があり68期、69期評議員を1名1名呼名紹介の後、「若い彼らの活発な意見を取り入れていきたい。」と意思表明がありました。続いて柴田校長より「校歌を歌う伝統を守りつつ、高校の教員も中学生と給食を共にする新たな取り組みをはじめ、中学・高校の隔たりなく生徒と教職員が“触れ合う”機会を多くしている。」とご紹介があり、母校もいずみ会も“共に変化し続けている”ことを実感しました。笠原孝之氏（高校13期）が議長に選任され、審議が開始されました。

第1号議案「平成28年度事業報告及び収支決算承認」については、石川副会長と山口会計部長より、ホームカミングデー検討をはじめとする、いずみ会活性化へ取組状況の報告がなされ、その収支決算報告及び財政報告がありました。評議員からの質疑応答を経て、賛成多数で可決承認されました。ここまでは、例年通りの穏やかな雰囲気での評議員会でしたが、事態が急変したのは第2号議案「規約改正の件」でした。大串会長より近年切迫した財政状況の説明後、会費納入規則に関する変更案が説明されましたが、既得権の問題や管理方法の問題など、各期評議員より多数の質問・意見をいただきました。会長からも各質問に対する答弁が繰り返され、延々約40分間緊迫した雰囲気の中、「お互いに安易な妥協をしない」真剣な議論が重ねられ時間切れ審議未了となり、次回以降の評議員会に持ち越されました。今までみたこともない緊迫した雰囲気でしたが、議長の「審議未了」宣言に、先ほどまで対立していた者同士が、今度は不思議なほどに協力し合って、次の審議が進められました。第3号議案「平成29年度事業計画及び予算案承認」では若手会員の活性化を目的とした『成人の集い』を盛り込んだ事業計画及び予算案説明、そのための会員からの支援要請を説明し、賛成多数で可決承認されました。

すべての次第が終了し、張りつめた中での閉会となりましたが、懇親会では逆に全員で「校友の歌」を熱唱するなど、今までにない盛り上がりを見せ、大泉生の公明正大で臨機応変な様を再確認する1日となりました。

平成28年度　事業報告

いずみ会は規約に沿って、次の事業を実施した。

第1．定時評議員会

いずみ会の最高議決機関である定時評議員会を平成28年6月4日（土）に母校食堂で開催した。評議員は開会時76名（最終88名）出席し委任状提出者213名を加えて定足数198を上回り評議員会は成立した。平成27年度事業報告、平成28年度事業計画案、役員選任、顧問委嘱を承認した。

第2．理事会、監査会等の活動

平成28年度は、理事会を12回、監査会を2回開催した。

第3．会報の発行・広報活動の充実

1. 会報いずみ第60号を平成28年10月1日に発行した。主な記事は次の通りである。
   - 大串康夫　新会長挨拶「いずみ会の充実発展を期して」
   - 平成28年度定時評議員会報告
   - 柴田　誠　校長挨拶「附属中学校1期生を輩出して」
   - いずみ会70周年記念特集（恩師の寄稿、懇親会写真集など）
2. ホームページ（http://www.izumikai.com/）
   - 体育祭、文化祭、卒業式、入学式など母校の行事をタイムリーに報告した。
   - まんぼ会などサークル活動案内、同期会案内などを掲載した。
   - 平成28年度末で累計アクセス数は昨年度末より10万件増え34万件を超えた。

第4．総会

平成28年10月29日（土）125名が出席し母校食堂にて開催した。いずみ会の活動や母校関連事項の報告を行った。後半は練馬区立勤労福祉会館に会場を移し「6の会」の企画運営により「ROCK YOU！！『心を揺する』」というキャッチフレーズの下、懇親会を行った。ビンゴゲームなどの企画で盛り上がりを見せた。最後に「6の会」より「7の会」への引き継ぎを行った。なお、不要となったいずみ会名簿の回収を行った。

第5．会員情報の整備

1. 会員情報の整備に向け、平成28年7月と平成29年3月に会員情報部会を開催し各期会員情報部幹事の確認、積極的な会員情報活動およびいずみ会個人情報取扱規定の徹底をお願いした。
2. 「高校69期の名簿」を作成し、新会員へ配布した。
3. いずみ会個人情報取扱規定に則って、同期会およびクラス会などの開催を支援した。

第6．財政管理

1. 会費納入率の向上、寄付金額の増加等の増収対策を平成28年度の課題としたが、残念ながら会費収入は前年度より4%減少し予算達成率は96%であった。また寄付金収入も前年度より21%と大幅に減少し予算達成率は87%であった。
2. 入会金は母校の協力を得られ95%の新会員から納入していただいた。
3. 28年度収入全体で見ると前年度より17%減少し予算達成率は90%であった。
4. 会の財政を改善するために経費を前年度より14%削減した。
5. 長期的な財務体質強化等を検討した。
6. 会費納入率改善を図る為、コンビニ払込や銀行振込等について検討し、平成28年度からは銀行振込による会費納入を実現した。

第7．母校及びPTAとの連携

1. 母校の発展に寄与するため、附属中学校英語教育、社会人講話、その他の学校諸活動への支援を行った。
2. 平成28年9月開催の母校文化祭で、いずみ会のPRを図った。
3. 平成29年3月に「いずみ会入会式」を開催し、69期192名が入会した。
4. 卒業生全員に記念品を、皆勤賞受賞者24名に副賞を贈呈した。
5. 母校、PTAと三者懇談会を2回開催し意思疎通を図った。

第8．人材バンク活動

多彩な人材の発掘と登録を行い、附属中学校英語教育や社会人講話に活用した。

第9．いずみ会の活性化

1. 部活動支援の推進および会の活性化を図るため、昨年度に引き続き部活動OBOG会代表との意見交換会を開催した。
2. いずみ会活性化のベースであるサークル活動へ、支援を行った。
3. サークル活動として新たにゴルフサークル「いずみアルバトロス会」を始めた。
4. 会員相互の交流を促進するための仕組を検討した。

第10．同窓会の輪

平成28年4月および10月に開催された都立高校同窓会連絡協議会に参加し、同窓会の法人化、総会開催会場、会費徴収コストおよびホームカミングデイについて情報交換した。参加校数は従来は15校前後であったが最近は20校を超えている。

第11．雑誌取材

「週刊東洋経済」から「同窓会の結束力」というテーマで取材を受け、10月15日号の高校特集に記事が掲載された。「池上彰を出した自由闊達な校風」という見出しで附属中学校の社会人教育（職業ワークショップ）の様子が紹介された。

以上

平成29年度　事業計画（案）

第1．定時評議員会

平成29年6月3日に定時評議員会を開催する。

第2．理事会、監査会等の活動

1. 原則として理事会は毎月、監査会は年2回開催する。
2. 各期評議員の登録更新を年度末までに行う。

第3．会報の発行、広報活動の充実

会報を平成29年10月1日に発行する。

第4．総会の開催

平成29年10月28日に開催を予定している。
なお、母校の協力を得て学校見学会を当日計画している。

第5．いずみ会の活性化への取組

1. 世代を超えた若手評議員などとの意見交換会
   理事会に招待し意見交換会を開催して世代を超えた会員と交流する。
2. 部活動OBOG会との意見交換会
   OBOG会から要望を募る。また、OBOG会の周年行事も支援する。
3. 若手同期会支援
   最初の同期会開催に対しては連絡網整備等の支援を行う。また要請があれば同期会に役員が出向きいずみ会活動の説明を行う。
4. サークル活動等、会員相互交流を促進する。
5. 会員へのアンケート実施
   総会やホームページ等の場を通していずみ会に対する会員の意識を調査する。

第6．財政管理

1. 会費、寄付金、入会金、広告収入等の収入増加を図る。
2. 同期会、総会、評議員会などの場を通じて会費納入、寄付金協力を呼び掛ける。
3. 平成28年度より、会費納入率向上を図るため銀行振込を実現したが、さらに新しい払込方式を検討する。

第7．会員情報の整備

1. 会員情報整備に向けて、各期会員情報部幹事を確認し積極的な活動を促す。
2. 個人情報保護の観点から不要名簿の回収に努める。
3. 「高校70期の名簿」を作成、配布する。

第8．母校及びPTAとの連携

1. 母校及びPTAと協力して幅広い母校支援を推進する。
2. 母校の発展に寄与するため英語教育、社会人講話、部活動支援等を行う。
3. 母校及びPTAと三者懇談会を開催し意思疎通を図る。
4. 文化祭等様々な場を通して、在校生や保護者にいずみ会への理解を求めていく。
5. 平成30年1月に成人式を迎える会員の集いを学校、PTAと連携し実施する。

第9．人材バンク活動

多彩な人材の発掘を行い、登録制度を活用して活躍の場を拡大する。

第10．将来に向けての運営システムの改革

収入の仕組等を再構築するためにワーキンググループをつくり検討していく。

第11．役員改選準備

平成30年度の改選に向けて準備する。

以上

◇ 評議員会出席者（敬称略）◇

春日孟(中1期)　熊谷光恭・山岡竹三郎(高3期)　二村一夫・比嘉高・平山久雄(高4期)　青山喜彦・石田要久・大澤登・川津邦雄・田中依子(高5期)　有田二郎・遠畑啓・豊嶋志朗・宮腰東海(高6期)　片山隆・二宮靖子(高8期)　須藤一彦・木暮京子・石村進・大軒史子(高9期)　長島慶子・野口悦子・高橋幸貫・田島寛・藤田肇・小川皓司・鈴木京子(高10期)　関根強一(高11期)　相川光夫･板橋昭寿(高12期)　早川淳･高野尚志･田中昇次・小松富貴子・国澤栄子・風祭一枝・田中順子・笠原孝之・高津幸一(高13期)　吉田登代子・増岡建吾・飯澤武士・田村誠・布施百合子・高木登茂子・國谷俊之･大串康夫･三森友直･松倉基子･添田禮子(高14期)　村上広(高15期)　大場修一(高16期)　中津隈健一・森脇玲子・円より子・成田俊彦(高17期)　別所信子・住永憲治・豊田哲也・宮田健治・安斉秀行・正木達夫(高18期)　小山雅文・進藤幸子・佐久間優行・松井恵美子・水野國雄(高19期)　荒井眞理子・山口達夫(高20期)　浜田光・田邉夏樹(高21期)　花澤亮司(高22期)　真柳仁・山川新(高24期)　加納達信・石上敦子(高25期)　宇野伸一(高27期)　清水由里(高28期)　小谷家愼吾(高31期)　棟方隆一・鑓田政信・小沢紀子(高32期)　伊藤勲(高40期)　林大亮(高50期)　笠原慶亮(高68期)　齋藤奏冬・清水蓮也・高柳嘉月(高69期)　森脇伸三・寺島孝・岩崎誠・富井利尚(一般会員)

平成28年度　収支決算書

（自平成28年4月1日～至平成29年3月31日）

【収入の部】　（単位：円）

科　目	平成28年度予算	平成28年度実績(A)	予算過不足（(A)－予算）
入会金	895,000	900,000	5,000
会費	2,123,000	2,033,000	-90,000
寄付金	950,000	831,000	-119,000
総会参加費	450,000	375,000	-75,000
名簿関係収入	310,000	71,000	-239,000
広告収入	150,000	153,600	3,600
雑収入	20,000	47,883	27,883
合　計	4,898,000	4,411,483	-486,517

【支出の部】　（単位：円）

科　目	平成28年度予算	平成28年度実績(A)	予算残（予算－(A)）
総会関連費	630,000	432,775	197,225
役員・評議員会合費	325,000	285,165	39,835
広報費	2,800,000	2,926,126	-126,126
会費関連費	260,000	227,706	32,294
会員情報関連費	113,000	65,530	47,470
母校連絡費	80,000	72,407	7,593
会員活性費	135,000	34,722	100,278
いずみ会室関連費	800,000	713,569	86,431
雑費	10,000	4,267	5,733
予備費	250,000	0	250,000
小　計	5,403,000	4,762,267	640,733
母校支援費	400,000	396,965	3,035
在校生教育支援	200,000	153,569	46,431
卒業生記念品・皆勤賞	100,000	142,632	-42,632
部活動助成金	50,000	0	50,000
予備費	50,000	100,764	-50,764
合　計	5,803,000	5,159,232	643,768

【収支の部】

項　目	平成28年度予算	平成28年度実績	予算－実績
当期収入	4,898,000	4,411,483	486,517
当期支出	5,803,000	5,159,232	643,768
当期収支残	-905,000	-747,749	157,251
前期繰越金	15,890,127	15,890,127	
次期繰越金	14,985,127	15,142,378	

平成29年度　予算案

（自平成29年4月1日～至平成30年3月31日）

【収入の部】　（単位：円）

科　目	平成28年度実績(A)	平成29年度予算(B)	(B－A)
入会金	900,000	920,000	20,000
会費	2,033,000	1,919,000	-114,000
寄付金	831,000	950,000	119,000
総会参加費	375,000	400,000	25,000
名簿関係収入	71,000	130,000	59,000
広告収入	153,600	160,000	6,400
雑収入	47,883	20,000	-27,883
合　計	4,411,483	4,499,000	87,517

【支出の部】　（単位：円）

科　目	平成28年度実績(A)	平成29年度予算案(B)	B－A
総会関連費	432,775	450,000	17,225
役員・評議員会合費	285,165	325,000	39,835
広報費	2,926,126	2,910,000	-16,126
会費関連費	227,706	250,000	22,294
会員情報関連費	65,530	98,000	32,470
母校連絡費	72,407	80,000	7,593
会員活性費	34,722	173,000	138,278
いずみ会室関連費	713,569	720,000	6,431
雑費	4,267	10,000	5,733
予備費	0	250,000	250,000
小　計	4,762,267	5,266,000	503,733
母校支援費	396,965	450,000	53,035
在校生教育支援	153,569	250,000	96,431
卒業生記念品・皆勤賞	142,632	100,000	-42,632
部活動助成金	0	50,000	50,000
予備費	100,764	50,000	-50,764
合　計	5,159,232	5,716,000	556,768

【収支の部】

項　目	平成28年度実績（A）	平成29年度予算案（B）	B－A
当期収入	4,411,483	4,499,000	87,517
当期支出	5,159,232	5,716,000	556,768
当期収支残	-747,749	-1,217,000	-469,251
前期繰越金	15,890,127	15,142,378	-747,749
次期繰越金	15,142,378	13,925,378	-1,217,000

貸借対照表（平成29年3月31現在）

（単位：円）

資　産				負債 及び 正味財産			
科　目	H28/3/31現在	H29/3/31現在	増　減	科　目	H28/3/31現在	H29/3/31現在	増　減
定期預金	25,000,000	20,000,000	-5,000,000	前受入会金	885,000	910,000	25,000
				前受会費	10,722,000	9,928,000	-794,000
普通預金	2,726,285	5,835,834	3,109,549	名簿積立金	779,188	596,164	-183,024
				負債合計	12,386,188	11,434,164	-952,024
振替口座	519,011	677,321	158,310				
現　金	31,019	63,387	32,368	次期繰越金	15,890,127	15,890,127	0
				当期収支残		-747,749	-747,749
				正味財産計	15,890,127	15,142,378	-747,749
合　計	28,276,315	26,576,542	-1,699,773	合　計	28,276,315	26,576,542	-1,699,773

会費納入のお願い（ご案内）

ご承知のようにいずみ会の活動の源は会員の皆様からの年会費（1,000円）と寄附によって成り立っています。本年度の会費納入もどうぞお忘れなくよろしくお願いいたします。（振込票或いは銀行口座への振込・17面参照）

入会式

平成29年3月10日にいずみ会入会式が行われました。192名の新卒業生が入会、大串会長から歓迎の言葉と、若い期の方もその年代の意見、希望を積極的にいずみ会へ発信してほしいことが伝えられました。入会式の後、新評議員（各クラス代表）に集まっていただき、いずみ会の大まかな働きを説明し、どんどん意見を出して大いにかかわっていってほしい事をお願いしました。

◇新評議員◇

1組　齋藤　奏冬さん・清水　蓮也さん
2組　高岡　由貴さん・吉次　仁志さん
3組　小林　はじめさん・西田　周平さん
4組　高柳　嘉月さん・山本　治輝さん
5組　平手　利輝さん・松永　実さん

新たな進学校として ― 着任4年目を迎えて ―

校長 柴田 誠

期末考査が終わると、生徒たちの顔はもう夏休みを迎えたような開放感があります。若い人たちの晴れ晴れとした表情は、学校を明るくしてくれます。大泉の若者のエネルギーは未来永劫絶えることのない宝物です。高校は72期生（中学5期生）が入学し、中学校は8期生が入学いたしました。いずれも才気あふれる人材です。3年､6年後の成長ぶりが楽しみです。

私も、おかげをもちまして4年目を迎えることができました。その間、皆様には、屋上校名看板の設置や生徒応援の横断幕をいただくなど、お世話になっています。私は仕事柄、塾や予備校によく参ります。その折には、学校を支える人的資源として「いずみ会」様を必ず紹介させていただいております。

今春の高校の卒業生も、第1志望を大切に頑張ってくれました。本校の進学指導体制が整ってきた証として、難関を含む国公立大の現役合格者数が51名に倍増しました。難関私立大の合格者数も98名、GMARCHは156名とそれぞれ昨年の1.5倍の合格者を出しております。まさに生徒の努力を教員、保護者、いずみ会の皆様とともに支えてきた成果と考えております。私は、この成果は校史に残るものと確信しております。皆様のご支援に心より感謝申し上げます。

今年度本校は、いくつもの指定を受けております。「知的探究イノベーター推進校」、これはこれからの社会を逞しく生き抜くための、課題発見力や探究力、創造力を身に付けさせるプログラムです。来年度高校1年生から新たに導入して参ります。「英語教育推進校」は2年目になりますが、英語の4技能を向上させるため本校では中学3年から高校2年までオンライン英会話をスタートいたしました。子供たちの資質・能力を最大限伸長させるためには学校は立ち止まることはできません。絶えず生徒たちに還元できる新たな動きを模索していかなければなりません。それが大泉の使命です。今後さらに、いずみ会様とも連携・連帯を深め生徒たちを逞しい若者に育成すべく尽力したいと思います。よろしくお願い申し上げます。

母校体育祭

初夏の陽射しがまぶしい5月11日、大泉高校・大泉高校附属中学校の体育祭が行なわれました。予定は前日でしたがあいにくの雨。校庭の人工芝の水はけはとても良いのですが、スパイクを使わないため滑りやすいという危険を避けての順延となりました。

みどりの芝に元気に走り回るカラフルな生徒たちの姿が先ず目に飛び込みます。クラス毎のカラーTシャツやベストに身を包んで色鮮やかに爽やかな印象です。また、お天気もパーフェクト。青空に吹く風も気持ち良く生徒たちの背を押してくれるようでした。

中・高一緒の競技や、全員で走るクラス対抗リレー、懐かしい玉入れ、台風の目。同じムカデ競争でも中学生と高校生ではその経験値の差をほほえましく感じたり…。応援、吹奏楽部のマーチングも含めともかく全員が元気に一生懸命に演技し、走り、先生も親も見学者もみんな巻き込み初夏の陽の中でのひと時を満喫した楽しい体育祭でした。（会報部）

がんばっています！

《写真部》

北海道で開催される写真甲子園本戦に出場のチケットを手にしました！昨年の悔しさを忘れず必ずリベンジしようと頑張り、敢闘賞を受賞しました。

《将棋部》

全国高等学校将棋選手権大会東京地区大会で女子団体優勝。8月に開かれる全国高等学校総合文化祭宮城大会への出場を決めました。

《野球部》

夏の西東京大会予選に我が大泉は全員大泉生で臨むことが出来ました。選手14名中10名が1年生。7月11日の対桜美林戦では、真っ白なユニフォーム姿がまぶしく初々しい試合となりました。試合には負けましたが、ただ1人3年生、キャプテンの板垣君は後輩たちを励まし続け、感謝と期待、応援のお願いの言葉など堂々と爽やかな姿が印象的でした。1・2年生でこの大会の雰囲気を味わい、懸命に戦った経験は大きな力となるでしょう。次へ向かって新たなスタート！ です。

《ラグビー部》

ラグビー部も単独チームの編成が危ぶまれていましたが、新加入生が加わり、フィフティーン成立。こちらも新たなスタートを切ります。

全クラブ！ それぞれに頑張れ！！

教職員異動（敬称略）

【転出・退職】（　）内は転出先等

中学・副校長	清水　和紀	（中部学校経営支援センター）
中学・国語	安田　奈央子	（区立九段中等）
中学・数学	熊崎　　健	（富士高校）
高校・日本史	戸谷　広子	（鷺宮高校）
高校・数学	日高　利之	（文京高校）
高校・生物	五十嵐　裕美	（田柄高校）
高校・音楽	伊藤　貴代子	（立川高校）
高校・保健体育	青木　　亮	（江北高校・定）
高校・家庭	村田　和歌子	（休業）
非常勤・英語	堀谷　信康	（退職）
非常勤・国語	西岡　泰敬	（退職）
非常勤・美術	石井　恵理子	（退職）
経営企画室	綾川　紗代子	（中部学校経営支援センター）

【転入】（　）内は前任校等

中学・副校長	中里　真一	（練馬工業高校）
中学・国語	石鍋　雄大	（豊島高校）
中学・数学	岩嵜　春幸	（富士高校）
高校・日本史	太田尾　智之	（武蔵丘高校）
高校・数学	進藤　貴志	（第三商業）
高校・生物	神沼　幸太	（羽村高校）
高校・音楽	美原　良子	（区立九段中等）
高校・保健体育	蛭子井　旭	（世田谷区立砧南中）
高校・家庭	渡邉　茉耶	（新規採用）
非常勤・英語	菊池　法俊	（新宿高校）
非常勤・数学	島田　礼子	（清瀬高校）
経営企画室	鈴木　恭子	（豊島高校）

平成29年度　主な学校行事

4月7日	入学式
5月10日	体育祭
9月9日～10日	文化祭
10月1日～3日	中2生英語研修
11月8日～10日	中3生修学旅行
11月15日～18日	高2生修学旅行
3月9日	いずみ会入会式
3月10日	卒業式

進　路

平成29年度　都立大泉高等学校　主な大学合格者数

（カッコ内は現役）

【国立】 50(40)

秋田 2(2)、東北 2(2)、茨城 1(1)、筑波 4(3)、千葉 2(2)、埼玉 1(1)、お茶の水 1(1)、電気通信 4(4)、東京 6(6)、東京医科歯科 1(1)、東京外国語 3(1)、東京学芸 3(3)、東京工業 2(1)、東京農工 5(5)、一橋 3(2)、横浜国立 2(1)、信州 1(0)、京都 4(2)、京都工芸繊維 1(0)、大阪 1(1)、神戸 1(1)

【公立】 11(11)

首都大学東京 9(9)、高崎経済 1(1)、新潟県立 1(1)

【大学校】 3(3)

防衛 1(1)、国立看護 2(2)

【私立】 579(503)、その他含む

早稲田 54(46)、慶應義塾 14(7)、上智 17(17)、東京理科 42(28)、青山学院 17(16)、学習院 6(5)、法政 43(38)、中央 24(21)、明治 57(49)、立教 28(25)、日本 43(38)、東洋 24(22)、駒澤 10(10)、専修 3(3)、北里 3(3)、杏林 4(4)、国際基督 1(1)、芝浦工業 37(29)、成蹊 15(15)、津田塾 4(4)、東京女子 5(5)、東京電機 3(2)、東京農業 4(1)、獨協 1(1)、日本女子 9(9)、武蔵 5(5)、東京都市 2(1)、明治学院 4(4)、明治薬科 4(4)

大泉に着任して感じたこと

大泉高等学校附属中学校　副校長　中里 真一

4月に本校に着任し3か月が経ちました。

東京都で教職について30年目で初めての中学校の経験になります。中高一貫校ということで注目を集めている学校で、さらにこの3月の卒業生は目覚ましい結果を残したこともあり、さらに注目を集めることになりました。5月の中学校の学校説明会では1日で1000人以上を集め、夏休み中の学校説明会の予約は1日で予約が埋まった日にちもありました。それだけ注目を集めている学校に着任できたことは楽しみでもあり、身の引き締まる思いでもあります。

1学年120名の精鋭たちは他の中学校では経験できないような授業を受けて学んでいます。特に毎月行われる土曜講座や自己表現の授業、プログラミングなどは他の中学ではなかなか受けることができません。また、全員が真剣に聴き入る姿は他の中学校では見ることができません。そんな環境の中で、本校で出会った友達と切磋琢磨している姿はまばゆいほどです。

4月にJAXA、6月に鎌倉探究遠足、勉強合宿などに引率として一緒に行動してきました。生徒たちの真剣さは目を見張るものがあり、驚きでもありました。この子たちの大きな可能性を感じました。

夏季休業日中にはいずみ会の皆様のご協力を得て、英語講座も開くことになっています。英語講座を受けた生徒たちは秋には3日間のブリティッシュ・ヒルズでの英語漬けの研修も受けることになっています。グローバル人材を育てる一端をいずみ会の皆様にもご協力いただいています。

大泉での6年間の生活は生徒たちにとってかけがえのないものになるはずです。特に中学校での3年間は他校では経験できないプログラムがふんだんに用意されています。たくましくそしてグローバルに通用する人材を育てるために教職員一同頑張っていきます。いずみ会の皆様にも温かく見守っていただけたらと思います。よろしくお願いします。

2016年度　母校キャリア教育

昨年度も母校からのキャリア教育講師の派遣依頼を受け、下記の方々に「附属中学校職業講話」、「高校１･２年社会人講話」、「中学２年英語夏季特別講座」を受け持っていただきました。同窓の様々な体験をした先輩方から直接聞く話が、後輩たちの、これからの働くことにまつわる生き方の参考になれば幸いです。

附属中学校職業講話

中学３年対象：2017.01.28実施

《講話一覧》敬称略

■桑野　眞暉子（高16期）「ディズニーに学ぶ」
■金子　研一　（高20期）「土木って面白い」
■守本　純　　（高21期）「21世紀のエネルギー問題」
■内藤　祐子　（高25期）「救急救命士という職業について」
■田中　大介　（高28期）「税理士とは」
■小嶋　京子　（高35期）
「魅力的な栄養士になるためにいまからできる事」

《生徒感想より》

★まず、驚いたことが「オリエンタルランド」という会社は、最初は千葉の湾を埋め立てて売り渡す小さな会社だったということです。ディズニーランドを作るにあたってアメリカの方と様々な場面で意見の食い違いをしたというのも興味深い話でした。私は将来外国と関わるような仕事をしたいと考えているので、ものすごく参考になりました。最後に今私たちがするべきことについて、先生がおっしゃっていたことは「いつもアンテナをはって、人の話を聞き、それに対する自分のしっかりとした意見を持ち、考えることが大切」ということです。★「土木」は「建築」の中の部門だと思っていましたが、本質も異なっているということがわかりました。土木は、社会的なインフラ作りや防災の点から、トンネルや橋、町を作っていくと知り、社会に役に立ち、いつの時代も残り、大切になっていくものだなと思いました。土木系の大学を卒業したら、公務員やゼネコンなど幅広い需要があり、女性の企業での活動なども知り、未来がある分野を知ることができて良かったです。★エネルギー問題について自分の知らなかったことをたくさん知ることができてよかった。エネルギーの可採年数がとても短かったので、早く他のエネルギーが見つかり、エネルギーがとれる場所が見つかったりしたらいいと思った。IHコンロよりもガスコンロのほうが効率がいいということはとても驚いた。その理由をちゃんと理解できたのでよかったと思う。将来自分がエネルギーの問題に関わる仕事に就くかはわからないけど、エネルギーの無駄使いをしないようにしたり、環境を守れる行動をするようにしたいと思う。★そもそもなぜ救急救命士という職業ができたのか、どんな人が向いているのかなど、より詳しく知ることができた。まず、救急救命士の背景としては、時代による患者の症状の変化が大きくかかわっていることがわかった。そして今では救急車１台につき必ず１人は乗車していると聞き、日本の救急は安心だと思った。仕事上女子が少ない事はわかっていたが、消防職員16万3043人中、女子職員は4597人ということにとても驚いた。今ではどこの施設にもAEDが設置されている。校内のどこにあるか正確に覚えていないので、これを機に確認しておこうと思う。これからの人生、救える命を救う努力をしようと思いました。★いくつか興味を持っている職業があり、税理士もその１つです。講演を聞いてみて税理士への興味が深まりました。僕が最初にこの職業に興味を持った理由は給料がいいということでした。しかし、依頼人から感謝されることが一番の報酬だと聞いたとき感銘をうけました。★私の母も管理栄養士をしており、食事について興味がありました。私は今まで「食育」とは栄養のバランスを考えて食べることだと思っていたけれど、本当の「食育」はおいしいものを誰かと分かち合って食べることだということがわかりました。いつもおいしい料理を作ってくれるお母さんに感謝の気持ちを伝えようと思います。食べ物を食べるということは「命をいただく」ということです。普段はそんなに意識をしていませんが、今回先生のお話を聞いて、感謝しながら食事をするようにしたいです。

高校１・２年生社会人講話

2017.03.15実施

《講話一覧》敬称略

■長谷川　隆太（高17期）「金融機関、銀行の社会的役割」
■関谷　収　　（高20期）「グローバルに生きる」
■山下　道雄　（高20期）「製薬企業の研究開発」
■守本　純　　（高21期）「21世紀のエネルギー問題」
■沼田　洋一　（高35期）「アイデアの作り方」
■久世　濃子　（高47期）
「女性研究者のキャリア形成と育児と研究の両立」
■植村　直人　（高50期）「地味だけど命を守る踏切」
■山田　路津子（高50期）
「全ての時代に全力で取り組めば後に生きる」
■高比良　千晶（高60期）
「社会人になるまでにやっていた事、やってほしい事」
■宇川　明花　（高62期）「私の学生時代と今」

キャリア教育を終えて

『金融機関、銀行の社会的役割』

長谷川　隆太（高17期）

ほとんどの生徒が普段持つ銀行のイメージに対しあらたな認識をもったり、前向きなイメージをもったようです。どの生徒も真摯にとらえており、さすが優秀だなと感じたしだいです。聊か難しい部分もいれたのですが、それはそれとして認めながら銀行の仕事内容に理解を深めたようで、17歳の大泉生になると大人と変わらない理解力をもつんだなあと、ぼくのほうこそ若人の一面を知り得、これも人生の勉強になりました。銀行で顧客や、行員にはいろいろな話をしてまいりましたが、優秀な若人は初めてであり、そして感想文を見せて頂き、わきいずるエネルギーの源泉をいただいた感がございます。

『製薬企業の研究開発』

山下　道雄（高20期）

理科系志望の人だけでなく、文系志望の人も大勢いる中で、多くの方々にはなじみの薄い医薬品企業内の仕事、とりわけ研究開発の仕事を短時間で説明することはとても難しいです。しかも、最近では3万化合物を評価して1化合物しか医薬品として上市されないほど成功率が低いと言われる分野です。そのような状況下で、私自身は幸いにして3つの医薬品を世に送り出すことに、関わることができました。プロジェクトを成功させるために私自身が心掛けてきたこと実践してきたことを紹介し、生徒さん達が、今の大切な時間を一瞬たりとも無駄にせず、自分の夢を実現するために今やるべきこと、その仕事についた時に、夢を実現するべきことについて、複数のアドバイスを行いました。

“選択と集中”が叫ばれた時代、研究所長として部下と以下のような議論をしました。『直属上司に、「中断を指示された“抗がん剤A”の研究開発に多少の人を割き、予算を期初計画通りつぎ込んでいただければ、あと少しの期間で工業化製法が確立できる。一方で、そのような体制を維持しても製品化最終段階の“化合物B”の仕事にも影響を及ぼすこと無く、プロジェクト（PJ）を終わらせる自信がある。それにより所員各人が自信を持ち、大きく正業もすると信じる」と提案したいが、みなさんのお気持ちを聞きたい』すると、所員全員が「両PJとも成功させる自信は大いにある」と言ってくれたので、私の直属上司である研究本部長や研究担当常務に「先行PJはもちろん計画通り進めるが、それに並行して抗がん剤も製造法完成までやらせてほしい」とお願いし許可を得た上で、継続しました。かえって研究所の一体感も増し、両プロジェクト共に計画より早くゴールに入ることができました。このような具体的経験に基づく話をしたことにより、生徒さん達の心に届いたのだと思いますが、私の思いを的確に捉え、感想文にそのことを書いてくれた人がとても多く、感動しました。しかも文系の人達も私の「新薬研究開発型の製薬会社では、研究者だけが働いているだけでなく、多くの文系の大学や高校を卒業した人達も働いている」という説明に認識を新たにしてくれ、私の狙い通りの受け取りをしてくれました。

『21世紀のエネルギー問題』

守本　純（高21期）

「感想文」を読んで、感想を述べたいと思います。一言でいえば大変ハッピーな気分になりました。これまで専門あるいは専門外の授業、産学交流セミナー、市民大学講座などで「21世紀のエネルギー問題」を取り上げてきました。最近の文系の学生、高校生にも機会があれば務めて話をするようにしています。今回大泉高校の皆さんの感想文を読んで、文系志望の生徒、あるいは最初は興味があまりない、と言っていた皆さんが眼を輝かせながら「面白かった」、「エネルギー問題の重要性に気が付いた」と言ってくれるのですから、大変嬉しくおもいました。将来、理系に限らず、あらゆる分野で「21世紀のエネルギー問題」は避けることはできません。今後も高校生諸君が興味を持ち続けてくれればありがたいと思います。

『全ての時代に全力で取り組めば後に生きる』

山田　路津子（高50期）

行政書士の仕事内容を伝える事も大切ですが、法律の仕事に興味がある子ばかりではないでしょうし、文系か理系かも決まっていない生徒が大半です。だから子育てしながら仕事を持ち充実した生活を送れるようになるまでの自分自身の経験をありのままに伝えました。遠回りでもいい、全ての経験に無駄はなく、後々生きてくる。壁にぶつかっても自分で考えながら次の道を切り開いていってほしいと、強く伝えました。そして、生きていくために自分の武器となるものを持ってほしい、例えば資格の取得や得意分野を極める事など。また、男女関係なく、仕事に育児に積極的な世の中にしていってほしいともお伝えしました。私も先日念願だった行政書士法人を設立いたしました。子育ての中の母親が安心して働ける会社にしていけるようまだまだ頑張らなければなりません。高校生のキラキラした目と明るい未来を考えると、微力ながらも世の中に貢献したいと更に思うようになりました。

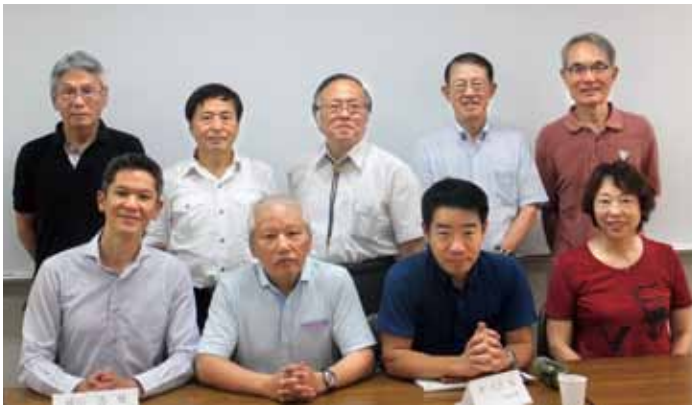
《生徒感想より》

★今回二つの事を学びました。一つ目は工学の大切さについてです。工学が、公共の安全、福祉のために有用な事物を作っている。二つ目はグローバルに共通な三つの価値についてです。「尊敬（Respect）、寛容（Tolerance）、激励（Encourage）」を大切にすることが、グローバルに生きる人材として必要なことだと学びました。特に“寛容”が差別や偏見を持たずに平等に接すること。★社会に貢献できるような仕事、次世代の若者に誇りをもてるような仕事に就きたいとおもいました。そのために、大学で教養を身につけ、「驕るな、腐るな、努力と忍耐があれば夢は叶う」この言葉を胸に、受験勉強を頑張ろうと思えました。★将来なりたいものや、就きたい職業も決まっていません。いつも未来の事を考えるのを避けていました。今日の講義を聞いて、やはり目標を早くから持って、自分なりの像をイメージしておくことが大事だと気付かされました。『待っていても道は開かれない』今日からささやかなことでも、具体的に行動を起こしてみようと思います。

★“製薬会社”といっても研究者だけではなく、獣医師、薬剤師、さらには弁護士まで様々な分野の人達が集まっていることを初めて知りました。今まで理系の人達だけと思っていました。広い視野で物事を考え、自分のすべきこと見つけ、今後に活かすことのできるよう手抜きをせず行動しよう。自分を信じて妥協しない。★私は文系ですが、エネルギーの保存されるか、されないのかの話が本当に興味深くて、エントロピーとエクセルギーの言葉で説明してくださったのは「なるほど！！」と納得いき、同時にだからエネルギー保存の法則は成り立っているのだと初めてこんな理系っぽい話を理解することができました。★「アイデア」は突然思いつくものだと思っていたので、実は作り方があることにまず驚きました。まったくあたらしいものではなく、別のものと別のものを様々な視点から見て組み合わせてできるということを知り、それなら出来そうと少し自信を持てたのでやってみようと思います。★私は将来についてのビジョンが全く定まっていません。しかし、今日、私たちは今「型」を覚えている最中なのだと教わりました。★オランウータンは、研究している人が数十人と少ないのが驚きでした。マレー語を覚えたり、たくさんの仕事を掛け持ちしたり人として頑張りすぎだと思いました。自分としては、頑張ることにしても、長く続かなかったり、中途半端になってしまうので、なぜそんなに頑張ることができるのか知りたいです。単純に「やべえ人だな」と思いました。★特に印象に残ったことは自分の足で情報を得ることの大切さです。インターネットでなんでも調べられる現代、間違った情報を鵜呑みにせず、自分の足で情報を得る事は重要だなと思いました。自分のやりたいことができ、十数年も働き続けられるのは、仕事に誇りをもっているからだと思いました。グッドデザイン賞を受賞した遮断機を見てみたいです。★いくつかの事に改めて気づきました。一つ目は、自分の目で見て、やりたいことを見つける大切さです。二つ目は、ひと口に「仕事」といっても、目に見える華やかな仕事だけではないということです。私たちの見えないところで地道に仕事に取り組んでいる人達も、私達の生活になくてはならない重要な役割を担っているんだと改めて感じました。最後は将来に向けた夢を持つことの大切さです。私は、困っている人を助けたり、何か人の手助けができる仕事に就きたいので、これからもっと探してみようと思います。★将来については具体的な夢や目標がないので、不安でいっぱいだったのですが、「目の前の仕事を一生懸命に取り組めば道は開ける」「人生で無駄なことは一つもない」という言葉にとても励まされました。資格を何か取ることを目標の一つにしたいと思いました。理想の自分になれるように、つらい事や苦しい事にも負けないで、たくさんのパンチを受け、自分を磨いていきたいです。★「人生をすべて決めず、今を全力で過ごせば何とかなる」という言葉が心に刺さりました。自分は自分へのプレッシャーをかけ過ぎなくてもよいとも取れるこの言葉は、私の心を軽くしました。★社会人のイメージとしては、お金は稼げるけれども、自由ではなく、あまり面白くないものと捉えていたが、会社によっては、自由な会社もあると聞いて驚いた。★「どうせやるならば、楽しんでやろう」ということを教えていただき勉強も楽しんでやろうと思いました。また、大学や学部選びの参考になりました。大人の人に聞いたりして、後悔のない学生生活にしたいと改めて思いました。どんなことでもプラスに考える事で、世界は変わってくるのかなと感じました。そして今出来る事は今やって、準備できるものは今から準備して社会人をむかえたいとおもいました。★就活時代に考えた“数十年後もその仕事を好きでいられるか”ということは今の私に大きな衝撃を与えるものでした。40歳50歳までその仕事とともに生きていけるかというのは非常に大切なことだと感じました。セミナーとかは100件ぐらい参加して、会社をよくしらべていたということでした。参加数100件ということは驚きを隠せません。★高校時代に成績が悪かったが大学時代、ゼミなどでたくさん努力することで、今は安定した職に就けている。高校時代成績が悪くても、大学時代で自分が何をしたいかによって、たくさん努力することが大切だと学んだ。

中学２年生夏季英語特別講座

毎年実施されている中学2年生、秋の英語合宿（ブリティッシュヒルズ）に備え、今年も英語でコミュニケーションをとることに少しでも慣れることを目的とした夏季英語特別講座が開講されました。いずみ会より派遣された13名の講師の方々と、通常の授業とは違った雰囲気でそれぞれの講師から英語でのコミュニケーションの面白さや楽しさと、体験談から文化の違いなど（1人3日間で6人の先生の講義を受講）を学びました。



《中学英語夏季特別講座講師》敬称略

竹下　光彦（高15期）・富井　利尚（高18期）・福井　陽一（高20期）・福地　正（高21期）・守本　純（高21期）・山田　武久（高21期）・安岡　章雅（高21期）・朝倉　一美（高21期）・曽我　里美（高21期）・小林　聡子（高28期）・北村　隆憲（高28期）・横田　透（高38期）・林　大介（高46期）

サークル活動。あっという間の11年！！

今から11年前の文化祭の暑い日、旧校舎図書室横の「いずみの広場」。教室の前ではOBと生徒が碁盤を囲み、文化祭を訪れた人たちが行き交います。碁をうつ姿を見ながら、理事の一人がいずみ会の会員同士で何か楽しんで出来る事つくってもよいねぇ、駅前のいずみ会室も上手に利用したいし。囲碁はもちろん、他に源氏物語なんか読むってのはどうでしょう。あ、読みたい！ いつかちゃんと読みたいと思ってました！ …同窓生には源氏の先生もいらっしゃるし、講師をお願いしてみましょう！ ただし、教室では指さない、宿題が無いのが条件！ などと勝手なことをおしゃべりしていたことが始まりでした。当時総務・企画部長だった大髙光蔵さん（高13期）が中心となって尽力され、あれよあれよという間に「健康麻雀教室」「古典講座」「囲碁の会」「英語を読む会」「まんぽ会」「茶の湯」「里山クラブ」そして昨年秋には「ゴルフ同好会」が立ち上がりました。

61号では、のべにして15,000人を超える会員が楽しみ、ますます親睦を深めているサークル活動11年間をのぞいてみたいと思います。

囲碁同好会

第3水曜日　13：00～17：00

毎月第3水曜日にいずみ会室に集い、碁を楽しんでいます。現在人数が少ないのが残念。毎月でなくても時間の取れるときには顔を出して楽しむのも大歓迎です。初心者も、女性も大歓迎です。丁寧にお教えいたします。今、将棋が人気ですが、囲碁もなかなか面白いですよ。見学大いに歓迎します。

英語講座

第2火曜日　10：00～12：00

高11期の廣瀬芳子先生のきめ細かい熱心なご指導の下に、毎回内容の濃い充実した講義となっています。これまで「イギリスの食物史」、「イギリス史」「アメリカ史」を学び、英語を通して国々の歴史や芸術、生活等いろいろな分野について学びました。イギリス史ではワーズワースの「水仙」を暗誦して詩の美しさを味わい、「アメリカ史」ではコロンブスの新大陸発見から宇宙開発までを学び独立宣言の一部やキング牧師の演説の一部を暗誦し、新鮮な刺激は脳トレにもなりました。

現在はオー・ヘンリーを読んでいます。先生のご丁寧な説明で難しい文体も理解しやすく文学作品の手ごたえを感じています。卒業後何十年も経て、共に学ぶことの楽しさを味わえる幸せを感じます。（受講生）

茶の湯

第2月曜日・第4木曜日　14：00～16：00

月2回、線路際に立つ大きいな欅が目印の「欅さろん」をお借りしてお稽古しています。高10期の野口悦子さんが明るく、わかりやすく指導してくださいます。お点前を通して歴史や茶道具について語りながら知識も深まるよう。全く初心者でありました筆者もお点前と呼べるかどうかは別として、亭主の席の程よい緊張感、お茶を点てているとふっと湧き上がってくるお茶の香りに癒されたり。観月会や初釜の折に着物に袖を通すことが出来てわくわくするのも魅力の一つ。美味しいお菓子とお茶とそれぞれの所作に気持ちがゆったりする時が流れます。

残念ながら、座ったら茶器を持って立てない、正座が出来ない！！ というお年頃ゆえ、テーブルやイスなどを工夫して立礼でのお茶を楽しんでいます。

里山クラブ

平成27年春に「いずみ会サークル活動」として自然の美しさを求め、現地の地形や文化を学びながら健康で楽しく歩くことを目的に「里山クラブ」は発足しました。

まず手始めに秩父観音霊場札所めぐりを、1回10km程度を目途に7回に分けて34ヶ寺を巡りました。その間一度も雨に合うことなく完了したのは幸運でした。

札所めぐりの初めの頃は市街地やのどかな山村が多く楽々と歩けましたが、回が進むうちに江戸巡礼古道の細道や登山道の山道もあったりして変化にとんだ良いコースもありました。巡礼路の途中に歴史や文化に関する建物があれば寄り道して、たとえば「ちちぶ銘仙館」では学芸員により秩父織と秩父銘仙の違いや、生活様式変化での今後などの説明を受け、「秩父神社」では埼玉県の重要文化財である徳川家康公が天正20年に寄進した権現造りの本殿や、左甚五郎作のつなぎの龍などを見学、「浦山歴史民俗資料館」では浦山ダム建設に伴う同市域の生活文化の復元と保存、伝承などを学びました。

秋には彼岸花の見ごろには日和田山や紅葉の平林寺を予定しています。皆様の御参加をお待ちしております。

（代表：石田　要久・高5期）

・・

まんぽ会と里山クラブの合同企画で、6月14日に今年度初めての里山歩きが実現した。曇りの中、駅のパンフレットの地図を頼りに20名で北山公園を目指した。ポイントの弁天大橋を見

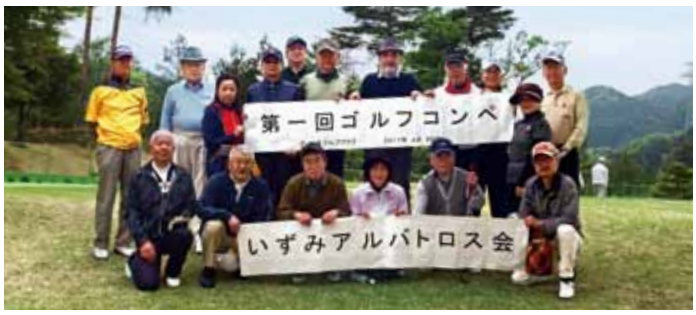
つけて道に沿って歩くと大乗院。蓮鉢や紫陽花に癒された。次に目指すは本命の北山公園。土産物屋や見物客が賑わう先に、紫色や藤色の満開の花菖蒲が目に飛び込んできた。

花菖蒲を堪能した後、八国山たいけんの里の庭の丸テーブルを囲みおしゃべりしながらランチタイム。21期生は6名でただ今増殖中。

いよいよ八国山緑地に踏み込み、萌木色の雑木林の中を尾根道歩き、トトロの七国山病院のモデルの場所だ。久米川古戦場跡を回って東村山駅へ帰還後、日高屋で反省会を開いて解散。優しい先輩方との出会いに感謝。　（小林　明子　高21期）

ゴルフ同好会・アルバトロス会

去る4月26日に第1回「いずみ会アルバトロス会」ゴルフコンペを「さいたまゴルフクラブ」で開催しました。当日の朝はどんよりと曇り、午後から雨の予報でしたが、午後からは逆に薄日が差して気持ちの良い大会となりました。参加者は、13期を筆頭に24期までの総勢17名。今回初めてお会いする方が多いので自己紹介から始まりました。各期混合の5組で、女性3人によるカラースモークの始球式でスタート。平均年齢は70歳とやや高めでしたが、高齢者とは思えない元気いっぱいのプレイに和気藹々で笑い声が絶えないゴルフコンペでした。優勝および各賞の商品は、蟹あり肉ありの食材を取り揃えて、参加した方に好評でした。優勝は14期の大野さんで、参加者平均スコアは111とハイスコア?? のコンペとなりました。今後いずみ会主催のゴルフコンペは春秋の年2回とし、次回は10月4日（水）と決まりました。誘い合ってさらに多くの皆さんに参加いただけますことを楽しみにしています。参加希望の方はいずみ会ホームページ「いずみ会窓口（izumikai@v7.com）」からご連絡ください。　（山川　新　高24期）



まんぽ会

隔月（基本は奇数月）

1回の参加者が常連も新人も併せて30～40名の大所帯です。いろいろなところを「ゾロゾロ」と集団移動。休憩中に他の方から「たのしそうですねぇ～」と声がかかるくらいに楽しく、元気に歩いています。最近は「里山クラブ」の文章にもありました北山公園～八国山緑地を途中寄り道しながら歩きました。始まりは11年前、練馬駅から豊島園界隈のお寺巡り～大徳寺由来の広徳寺まで初冬の町歩きでした。広徳寺で住職に全員分のお茶を点てていただきましたが、これが「茶の湯」クラブのきっかけになったかもしれません。

新緑・紅葉・桜と季節を求めて神代植物園、小金井公園、飯能天覧山、代々木公園、八芳園、飛鳥山、防衛省～靖国神社、直近は北山公園の花菖蒲。川や海を満喫した横浜港夕景クルーズ、奥多摩荒川散歩、東京湾クルーズ、岩淵水門からの荒川下りでロックゲートを体験。屋形船で羽田沖へ出て飛行機の着陸を頭上間近に見上げ、横須賀防衛大学校見学の後に軍港めぐりもしました。「初めて訪れた防衛大学校、普通の大学とはずいぶん違う点があるのが印象的でした。軍港めぐりも数々の現役の艦船や潜水艦、最後に日本海軍の歴史そのものを間近に感じることが出来た戦艦三笠見学と濃い一日。自分ではなかなか企画できない印象ある一日…（Yさん）」また、2014年にはこれまたなかなか思い立たない護衛艦「やまゆき」体験乗船。そのスピードと船の構造に驚くばかり。「船橋から横須賀までの約3時間の体験航海は乗組員の親切な説明と、ファッションショーなど楽しい思い出になりました。（Uさん）」実際に訓練で使用している武器の扱い方や装備の説明を聞きながら、頼もしいと同時にこの若者たちがどうぞ戦いに行かなくて済むように！ なんて思ったのは一人ではないかな。

空に関しては入間の航空自衛隊基地見学、実際の二人乗りの戦闘機に（勿論動かない）座ってみて、計器の数にびっくり、これ、すべて覚えるのぉ！！ 羽田ではANAの整備工場を見学。ほぼ童心に返って上を向いていました。こうして振り返って見ると、個人ではなかなか計画しないところ、思いつかないところを歩かせていただいていますね。日吉の地下壕・金町消防署（同窓生が署長でした）・国会・東大・NHK・警視庁・法務局と社会科見学もしました。「法務省の閲覧室にあった戦前の法務局周辺の地図に小学校1年生の私が遊んでいた日枝神社の境内を見つけて嬉しくなりました。立ち退きを強いられた家の縁石だけが残っているのを確認しています。（Nさん）」

まんぽ会と言えば合宿です。湯西川、那須、日光、津南、熱川、塩原、武石、大島…なかでも津南には4回ほど行っています。豪雪地帯の冬を、夏は緑のハイキングを、秋には道路沿線に始まる紅葉をたっぷりと味わいました。一度は前夜に積もった雪がひざ上までの中、スノウシューハイクを実施。ひたすら真っ白な雪と真っ青な空の中をガイドさんに励まされ、大汗をかいて「え～ッ、こんなスロープおりるのでしょうかぁ？」雪が深く、おまけに新雪なので一度転んだら立ち上がるのが大変。立ったと思ったそばから転んでる…よくまあ無事で帰ってこられたものです。仲間の必死な一挙手一投足が今は笑わずにはいられない伝説？ です。

そして雪の風物詩「かまくら」。「かまくらの中でのお茶会も趣がありましたね。ろうそくを灯してみんなで歌を歌っていたらなんだかみんなフラフラするね…そりゃ酸欠だ！ とあわてて外に出てきたことありましたね。（Eさん他）」冬の大雪で帰り道、高速道路閉鎖の一歩手前で練馬に帰ってこられたなんてこともありました。バスの中で「みんなで行けるところまでは絶対一緒に行動しようね」と必死でしたね。高速道路を爆走してくれた運転手さんに感謝！ 下り車線は一台も走っていなくて、上りはわれらが最後のバスでした。雪に懲りて？ 冬じゃない季節もという事で秋の文化の日にかけて行った津南は紅葉の真っ盛り。素晴らしさに幸運の神様に感謝しました。緑と赤と白と津南を満喫。

画・片山隆（高8期）

日光も歩きました。戦場ヶ原の時も中禅寺湖の湖畔散策の時も行けども行けども目的地は遠く。そうです、美ヶ原の時も大島の三原山噴火口までもひたすらひたすら歩きました。そのあとの天然氷のかき氷や王が頭でのソフトクリーム。おいしかった。日光では猿軍団の攻撃に合いましたっけ。ほんの少しの隙間を開けて、皆が朝食で部屋を留守にするのを狙って好きな食べ物だけきれいに食べて行って…。腹立たしいけれど屋根で母親に食べ物をもらっている子ザルの目を見ていると、みんな生きる為なんだよね、猿も熊も猪も鹿も。人間が彼らと分かち合って生きて行く方策を考えて、お互いに良い環境を作っていかないと。まんぽ会で歩いていると場所に関わらず、そんな事を思う場面によく遭遇します。自然はみんなのものですね。

ほんとにたくさん歩きました。これからも歳は取っていきますが、若い方たちもどんどんお誘いして歩き続けたいと思います。次はどこに行きましょう。身近にもまだ密やかな散歩道が待っていてくれるでしょう。

画・片山隆（高8期）

古典文学講座

第4木曜日　10：10～12：10

11年の重み　　大軒　史子（高9期）

2007年1月の第4木曜日、源氏物語「桐壷」巻のお話をいたしました。「いづれの御時にか、女御更衣あまたさぶらひたまひける中にいとやむごとなき際にはあらぬが…」同窓生が一堂に会して、千年前の古典を皆で声を合わせて読むのは、不思議な充実感がありました。当時の理事の大髙光蔵さん（高13期）の発案で始まった全10回の10ヶ月が終わる時、来年は、ということになって、それでは、今昔物語を、と、インド、中国の説話や平安時代の日本の庶民の有様を、コピーしたテキストで読んでゆくと、今は絶滅したニホンオオカミが、人々の生活の一部であった時代が生き生きと語られていることに感動しました。

平家物語、方丈記、太平記、源氏物語「須磨」、奥の細道…脈絡なく作品が続き、2時間の間の5分休みで、初対面の、10歳以上年齢の違う、同じ高校出の方が話し合っていらっしゃる姿を見掛けた時に、大髙さん、この教室を始められた気持ちが判った気がしました。

徒然草、古事記、伊勢物語、現在の「日本永代蔵」（井原西鶴）、1月から11月まで（8月はお休み）、第4木曜日10時～12時の教室いつか終わるでしょうが、野口悦子さん（高10期）、荒井眞理子さん（高20期）のお世話係は不変です。

健康麻雀教室

第1・3火曜日　12：00～17：00
レディース　第2・4金曜日　12：00～17：00

「健康麻雀指導員」の資格を持つ青山喜彦さん（高5期）を中心に、はじめは少人数でしたが、麻雀大好き人が集合、「飲まない、吸わない、賭けない」を合言葉に参集。最低4人いないとできないゲームゆえ、「あと一人、こないかなぁ」とおしゃべりしながら待つことも。今では3卓設置がやっとと言いう狭いいずみ会室で、待つ人もありの盛況です。

そうそうたる麻雀戦士（だった？）もいれば、趣味で楽しんだくらいの人も和気藹藹と、しかし、真剣にゲームを楽しんでいます。また、初心者、百戦錬磨の方々とはちょっと…という女性にはレディースデーもあり、こちらも賑やかに会話もお茶も楽しみながらゲームをしています。

入会希望・お問い合わせは19面いずみ会窓口まで

入会しませんか

この度いずみ会サークルとして「都立大泉有志鉄研」を立ち上げます！ 鉄研OBでなくても鉄道好きの方大歓迎！ 一緒に鉄道について語り合いましょう。お問い合わせはorfc0123@gmail.com（高69期　高柳　嘉月）迄。
活動詳細：https://tokyo0123railfun.blogspot.jp/

会員の集い

高13期 来年は高校入学60周年！

田中　昇次

昨年に引き続き同期会を開催しました。5月18日（第3木曜）、Sun-mi 銀座7丁目店に36名が集まり、開会前から旧交を温める輪がいくつもできました。全員での集合写真を撮るために椅子を並べたため自席の椅子が無い、とひと騒ぎもありましたが、笹原氏の司会で順調に会は進行されました。冒頭の挨拶で、これまでうん十年代表幹事を務めてきた戸田一誠氏が事務局長山本章義氏とともに退任することを表明し、今後は田中昇次、丸山和郎が担当することが承認されました。できるだけ歓談の時間を長くとり、食事もしっかり食べようという趣旨で、余興等なしで時間が進みました。今回初参加の3名が近況報告をする頃、大雨の情報が入り、二次会場への移動方法を幹事で打合せたり、多勢の方にも発言をいただくなど、時間調整に笠原氏は大わらわでした。来年は「高校入学60周年記念」として、5月17日（第3木曜）に池袋で開催することが告げられ､「校友の歌」を合唱部、岡本氏の指揮で斉唱して、一次会を締めました。雨も小降りとなり、二次会は戸田氏のご好意で帝国ホテルの一室を借用し、ここからの参加者1名を含め25名で開催されました。にぎやかな話の輪がいくつもでき、中には、1年C組クラス会の計画や1年B組クラス会の思い出など、話は尽きませんでしたが18時に散会しました。来年も元気で集まりましょう。

高8期 傘寿を迎える

松岡　尚武

平成29年4月17日（月）　池袋東急インにて

桜が窓外に散る穏やかな午後、池袋東急インで行われた8期会。土屋、中山両先生のご出席を得、参加者63名、相変わらずの茂木氏の司会で開始。

今年皆傘寿を迎えるのだが、特別なイベントはなく、つもる話で賑わう。校歌、校友の歌を中山先生の指揮で斉唱、再会を願って散会した。

尚、インには大泉の後輩が勤務していて多々サービスを受けた。その一つに全員写真を開始時に撮り、散会時に皆に渡せたことを伝えておきたい。

高20期 2/3世紀

関屋　収

2016年10月8日、池袋ホテルメトロポリタンで第7回大泉高校20期同期会を開催しました。40歳から60歳までは5年おきに5回、その後は4年おき、3年おきとなり今回は皆が67歳を迎える年の開催です。67歳と言えば2/3世紀、高校生真っ只中の17歳から丁度半世紀､記念すべき同期会でした。

96名の方達、2次会も60名を超える方達が出席、海外からは、南米パラグアイ、ニューヨーク、ロンドン、パースから合計4名の方達が参加され、正に盛会でした。また、お怪我や、ご病気で車いすの生活を送られている仲間も、2名が参加され､楽しく歓談していただきました。若々しい恩師、小田切先生、初参加の谷口君、ニューヨークからの高橋さんなどからスピーチをいただき、元気と勇気の交換を行いました。10年前から始めた「大泉20期ホームページ」の紹介と、投稿のお願いをしました。

次回は3年後、70歳を迎える2019年、健康で笑顔の再会を約束し、この上ない楽しいひと時をクローズしました。

高12期 2020までサンプラザで

板橋　昭寿

高校12期（昭和35年卒）の同期会を開催しました。

いつものように10月12日、中野サンプラザで同期会を開催しました。当日の出席者は恩師を含め37名。残念ながら例年よりちょっと少なかったです。恩師の土屋先生と永嶋先生がご出席くださいました。土屋先生の先導で有難く「般若心経」を唱えました。永嶋先生からは同い年かむしろ我々

より若いのではないかというような元気なお言葉をいただきました。

希望者の方6名が事前に大泉学園駅に集合して、マイクロバスで清瀬市の平林寺参拝・散策をしました。静謐な境内でけがれていた心が洗われました。パーティは卒業後初めて同期会出席の方もおられました。あのひと誰だっけ？ といった空気もしばらくたてばすっかり打ち解けて、楽しいひと時を過ごしていただきました。特別なことはなく、軽く飲食し、ひたすら再会を喜び近況のお喋りをする「ゆるーい」集いでした。

今年も澤田君から手捻りの陶器（今回は箸置きまたは小型の壁掛け）がプレゼントされました。中締めの後何人かの人が会場に残り、尽きないお喋りに興じておりました。二次会のダーツ遊び、初めての参加者が高得点を出すなど、結構盛り上がりました。

今回で連続6年間利用させていただいている中野サンプラザは2020年東京オリンピックまでは使えるそうです、当面の目標を2020年までとして、この会場で毎年10月12日に同期会を続けることにいたします。2020年には喜寿を超えることになりますが、お互いそれまで歳相応の元気で過ごし、同期会に出席できるよう心がけましょう！！

高22期　3回目の『～ああ　大泉』

佐々木　路夫

2017年6月18日（日）、還暦同期会から5年の時を経て、22期同期会をホテルローズガーデン新宿にて開催しました。今回のタイトルは「大泉入学50年記念同期会」です。

50年前、満開の桜咲くアプローチロードを歩き、我々は大泉高校に入学しました。何といいましても青春のスタート地点大泉。その後、様々な人生を送ってこられた90数名が集う事ができ、幹事一同感激しました。

入学50年記念に因みまして、入学時のクラス名簿を調べ1年1組から1年9組のそれぞれの名簿を作りました。クラス毎の写真を撮り、記念とするなど盛り上がっていました。

会の終盤ではかつての応援団によるエール交換で体育祭の一場面を思い出させてくれたり、校友の歌の大合唱で声を枯らしたりと大泉高校の思い出に浸ることができました。

「校友の歌」の1節、

「はろばろと　明き　武蔵野　咲きかほる　山桜花
競い咲け　自主創造の　大理想　ああ　大泉」

この歌詞の余韻が残る中、閉会となりました。

高14期　米寿の恩師をお迎えして

布施　百合子

14期では60歳になった頃から曜日に係わらず毎年10月14日に同期会を開いています。28年度も池袋第一インにて生徒43名、先生2名が集まりました。ご出席下さった中山雄一先生、廣瀬和清先生が共に米寿を迎えられたので花束を差し上げてお祝いしました。

お二人共お元気で同期会に出席し続けるのはどっちだと健康を競い合っているそうです。若々しいお二人に、誰が生徒か先生か…と思うほどです。

会は写真撮影で始まり、昔懐かしい遠足、修学旅行や運動会また、最近のゴルフ会やお人好し会（14期をもじった名で同期会の打ち合わせなどをしながらの懇親会）の写真をスクリーンに映してスライドショーにし、楽しい話題で盛り上がりました。最後はいつもの「高校三年生、校友の歌、校歌」の大合唱で閉会となり、出来上がった集合写真、スナップ写真を持ち帰りました。

当日参加出来なかった宇高ちさ先生が10月24日に93歳でお亡くなりになりました。いつも同期会を楽しみにしていらしたのですが悲しく寂しい思いです。

後日、7期、10期、14期、18期の合同で「偲ぶ会」が開催されました。

高17期

毎年やっています

角田　左武郎

17期の同期会が5月20日新橋 Bells GRILLで午後5時から開催された。17期はこの時期に毎年同期会を行っており、今回は5組が幹事クラスで、会には57名の同期生が集まった。そのうち男性は39名で、女性は18名であった。一応各クラスごとに着席し、幹事クラス代表高見和彦君の開催の挨拶、高橋直君の乾杯発声で会は始まった。最近の近況報告、特に健康状態や親の介護苦労話、あるいは若き日の昔話に花が咲き、クラスを超えて会話が弾んだ。途中、参加者57名がクラスごとに1分間の近況報告を行っている間に、2組の奥澤泰一君の手品、7組の成田俊彦君の歌曲、4組粟野保昌のゴスペルなどのアトラクションが催された。あっという間に時間が過ぎ閉会の時間となった。

最後に閉会の挨拶とともに、校歌斉唱、次回幹事クラス（6組）への引き継ぎ、集合写真の撮影をした。2次会は同会場で引き続き行われ、35名の同期が参加した。

いずみ会年会費の納入を
よろしくお願い致します。

同期会のお知らせ

●高12期（昭和35年卒）

高校12期同期会をいつもと同じ日・同じ場所で開催します。
日時：10月12日（今年は木曜日）、午後4時集合
場所：中野サンプラザ（JR中野駅北側すぐ）
会費：7,000円
・ダーツ：パーティのあとその会場でダーツ遊び、参加費1,000円
⇒出欠のご連絡は、9月上旬郵送いたします往復はがきの返信でお願いします。

●高14期

日時：平成29年10月14日（土）12：00～15：00
場所：第一イン池袋　2Fレストラン「ピノ」
会費：7,500円
幹事代表：布施　百合子
⇒詳細は別途ハガキにてご案内いたします。

●高10期同期会のお知らせ

日時：平成29年10月10日（火）
13：00～15：00（12：00受付開始）
場所：日立目白クラブ　TEL：03-3951-6304
問合せ：西谷　和子（0422-53-6989）まで
（すでに郵送にてご案内いたしております）

●高21期（昭和44年卒）　第15回同期会

日時：平成30年5月26日（土）15：30～
場所：東京都千代田区神田錦町3-28 「学士会館」202号室
幹事代表：植村　久
⇒会費など詳細は別途e-mail、郵送にてご案内いたします。

●高18期　同期会開催案内

日時：平成30年6月30日（土）13：30～
会場：アルカディア市ヶ谷（私学会館）
代表幹事：住永　憲治
⇒詳細は、同窓会HP掲載、また、別途ハガキにて連絡します。

OBOG会

高46期

緑のユニフォームで走り続けるオヤジ達

戸田　敏治

「大泉高 Old Boys」と書かれたユニフォームで、練馬区だけでなく、東京都のマラソン／駅伝大会を疾走している（つもり）のオヤジ達がいます。そう、まぎれもなく我々大泉陸上部のOBです。さかのぼること数年前、とあるOBが現役時代のユニフォームで区内のマラソン大会に出場しました。「大泉高」と書かれているわりにはオヤジ過ぎるので失笑されましたが、それを超える声援が集まったとのこと。

「大泉がんばれー！」との声に、母校がこんなにも地元に愛されているのかと実感した彼。今もなお走り続けているOBを集い、有志でユニフォームを作りました。色はもちろん緑です。これ、現在は変わっていますが、元祖・我々のユニフォームカラーなんです。オシャレとはいえないかもしれませんが、皆さんには一目でわかる識別しやすいデザインだと思います。何かの大会で僕らを見かけたときには、ぜひ声をかけてください。そして、できれば応援してください。「大泉高 Old Boys」と書かれた緑のユニフォームで走り続けるオヤジ達。今もなお心は高校生であり、大泉の名に恥じないよう、思いのほか真剣に走っているのです。

高32期

柔道部OBOG会

春木　康

50代も半ばになるとたいていは子育てもヤマ場を超え、自分を顧みる時間も出来るため、昔の懐かしい面々に会いたい気持ちが湧いてきます。諸先輩方の後押しもあり、佐藤先生を囲んでの柔道部OBOG会を2年毎に開催しています。今年も8月12日に開催いたしました。佐藤先生からは40年前と変わらぬ気合の入った訓示を頂戴、締めは高31期の田畑元部長／元応援団のリードで校友の歌を合唱。“ああ大泉！”

久しぶりに青春時代に戻ることが出来ました。今回は縁あり、高21期の田邉先輩にもご参加いただきました。来年以降も秋口土曜日を予定しています。多くのOBOGの方々のご参加お待ちしています。（OB会の写真はいずみ会HPを！）

参加者：田邉（高21期） 荒賀・宇野（高27期） 奥山・宮井（高28期） 野村・杉山・加藤外記（高29期） 羽田・小椋・角田（高30期） 瀧田・田畑（高31期） 田中・春木（高32期） 小曾根・石原・森下・東山・川島（33期） 河津・堀内（高36期） 石丸・真島（37期）

高18期 野球部OB会

坂本　豊樹

2010年に創立した硬式野球部OB会は、8年目を迎えました。今年は3月には、OB会から毎年贈呈しているバットやボールとは別に、新しいグラウンドで使用できるスコアボード、およびSBO表示器を寄贈しました。

現役選手は、これまで3年生1名、マネージャー1名、2年生3名という陣容でしたが、4月に選手10名、マネージャー2名の1年生を迎え、OB諸氏もホッと胸をなでおろしています。今夏の大会は平日でしたが、多くのOB・同窓生、及び父母関係者が応援に駆け付け、大いに盛り上がりました。

今年は硬式野球部創部70周年の佳節を迎え、記念行事を予定しています。今後とも末永く野球部をご支援ください。

★5月に野球部が長くお世話になりました原浩司先生がご逝去されました。感謝と共に謹んでお悔やみ申し上げます。

ラグビー部OBOG会活動報告

幹事広報担当　大須賀　誠

◆ 都立小石川高校創部70周年記念試合

平成29年6月3日（土）晴天に恵まれた東京大学ラグビー場（東京・駒場）で行われた今年創部70周年を迎えた都立小石川高校ラグビー部主催の記念試合に参加しました。記念試合には当校の他日比谷高校、北園高校等の都立高校OBが招待され参加しました。ゲームにはオールドOBでは高校19期増田孝次氏、勤務先の岩手県から駆けつけてくれた高校26期武井好三氏、仕事で海外を飛び廻っている高校31期黒永泰弘氏ら約10名が参加し、またミドルOB、ヤングOBでは高校42期中島明義氏、高校43期高橋三郎氏、現役早大生高校65期鳥羽理太郎氏ら15名が参加してそれぞれの年代層別混成チームで出場しました。全員久しぶりの再会を喜び、心地よい汗を流しました。

試合後は全員で渋谷に場所を移しアフターマッチファンクション（懇親会）を行いお開きとなりました。

◆ OBOG総会開催

平成29年6月18日（土）母校会議室において平成29年度総会が開催されました。総会は高校21期田口隆幹事長の議事進行で行われました。議案である平成28年度会計報告、平成29年度行事計画等無事承認されました。

引き続き現役部員、保護者との交流会が行われました。今年の新入部員は10名で総部員数15名以上となり単独チームで花園（全国大会出場）を目指します。

又OBOG会から現役支援の一環として試合用のサブジャージ一式、新入部員には練習用ジャージ・ソックス、女子マネージャーにはポロシャツが高校18期酒井陽三会長より贈呈されました。

この日出席されたOBOGは少数でしたが、現役、保護者の方々、顧問で現役を指導されている山田先生との交流を深められた有意義な一日でありました。

田中歯科クリニック 小児歯科
院長 歯学博士 田中英一
〒165-0022 東京都中野区江古田4-2-3
PHONE 03-5380-3640

Master
平井 秀明
Hirai Hideaki
〒408-0044
山梨県北杜市小淵沢町773-1
Mobile: 090-1665-1171
Email: hide-1952.1.1@ezweb.ne.jp

Member's
Rental Second House
GENKI HOUSE

（東京都指定）地域救急医療センター／認知症疾患医療センター

医療法人社団 山本・前田記念会

前田病院

診療科目　整形外科・脳神経外科・救急科・麻酔科
リハビリテーション科

【院　長】 前田　睦浩　　【副院長】 前田　達浩（高27期）

〒203-0054　東京都東久留米市中央町5-13-34
☎042-473-2133　　http://www.maeda-hospital-tokyo.jp/
西武バス「前沢十字路」下車

独自な授業・新しいタイプの塾

悠学舎

長田　宣治（高21期）

特長
1. 高度な数学の内容を反転授業で深く学びます。
2. 英検指導も取り入れてバランスの良い英語力を育成します。
3. 育成困難な記述力もジグソー法で合理的に育みます。
4. 全校舎自習スペース完備。進んで学習する環境を整えました。

<悠学舎　東久留米校>
TEL 042-471-2035
〒203-0014　東久留米市東本町4-6

詳しくは悠学舎ホームページまで
悠学舎　検索

東北大震災・熊本地震

風化させないために わたしたちは！

高木自動車代表取締役　高木登茂子（高14期）

〒353-0001　埼玉県志木市　TEL. 048-473-0039

大泉高校14期卒業の神﨑隆洋の会社、カンザキ建設が「無垢の木と漆喰」という本物の素材を使い、健康・丈夫さ・耐久性で、科学的根拠により日本一であろう家造りをしています。
家を建てる建てないに関係なく、その真偽を確かめるために資料をご請求下さい。
資料を請求された方には、右の①本と②ヒノキの印鑑立てを差し上げます。
本社モデルハウスへお越しくださった方には、③ヒノキ又は青森ヒバのまな板を差し上げます。
柱は無垢のヒノキ四寸角（12cm×12cm）（自然乾燥材）。
土台青森ヒバ四寸角、床･フローリング、無垢のナラ・タモ・サクラ、壁は本物の漆喰です。
カンザキ建設と全く同じ仕様で建てている会社がありましたらお知らせ下さい。
カンザキ建設の建築原価は、他社の何倍もかけています。
しかし、お客様への建築費は他社の約２割ＵＰです。

①

文藝春秋の文春文庫
一級建築士 神﨑隆洋著

②
ヒノキの印鑑立て

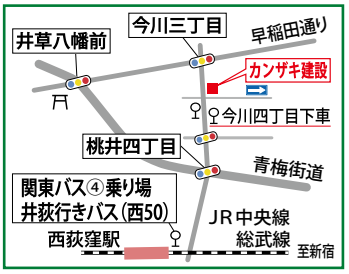
③ 青森ヒバのまな板（写真）

ヒノキの柱

漆喰壁

本社モデルハウスにお越し下し下さい。美味しいコーヒーとお菓子でお待ちしています。　H29_8

カンザキ建設
東京都杉並区今川3-20-5
TEL：03-3397-1150
FAX：03-3397-1170
mail:hinox@hinox.net
URL:http://www.hinox.net



会計部より・寄付・広告提供者一覧

昨年度も多くの皆様に同窓会会費、寄付及び広告をご提供いただき、まことにありがとうございます。今回お名前を掲載しましたのは、次の方です。

① 寄　付　者：
平成28年4月1日から**平成29年3月31日**の期間に寄付を頂いた方（終身会費を超えて振り込まれた金額は寄付として扱わせて頂きました）。

② 広告提供者：
会報いずみ61号に広告を掲載して頂いた方。

■ 会費納入の決まりは、

① 高校卒業後7年を経過した年度から、満70歳を迎える年までで、今年度は高校59期の方から高校18期の方までが会費納入対象者です。

② 年会費は千円ですが、過去の未納会費には遡及しません。今年度分から頂きます。複数年分の納入をお勧めします。

■ いずみ会を維持・発展させるためには、どうしても資金を必要とします。今後とも会費の納入・寄付のご協力をよろしくお願い致します。
ご質問・ご意見がございましたら次の担当までご連絡ください。

会計部長　山口　達夫（高20期）
e-Mail：izumikai@v7.com

寄付者一覧（寄付金額千円単位：敬称略）

【中01】稲見忠典(2)、羽鳥忠男(1)、高島辰雄(1)、佐藤良矣(5)、田中正三(3)、樋田並照(1)、浜中辰夫(5)、鈴木孝(3)、【中03】小淵哲夫(10)、【高02】清水靖夫(5)、谷秀男(10)、【高03】今村忠雄(1)、小川陽弘(1)、中西和夫(1)、【高04】安井昇(1)、井口たつ子(3)、仁科和雄(3)、猪谷千春(10)、比嘉高(5)、林利根(2)、【高05】近藤玉枝(1)、大澤登(1)、田中房代(3)、尾崎雄三(1)、【高06】永井満(1)、鴨田博伸(2)、原田清(1)、佐野弘太郎(1)、山崎正一(1)、女屋敏正(2)、小松亘(1)、石井岱三(5)、大沢輝夫(1)、土屋雅春(1)、白勢瑛子(1)、浜野章保(2)、平野和夫(1)、豊嶋志朗(10)、有田二郎(3)、柚原修(1)、【高07】関壮吉(1)、岩本英子(3)、原田康行(10)、芳賀洋子(5)、【高08】宇田川公子(5)、関根佳江(5)、小美濃道雄(1)、松浦淳(10)、杉浦五十鈴(5)、浅野稠子(10)、土屋美弥子(1)、二宮靖子(7)、野口純正(3)、野村哲弥(1)、【高09】鎌倉悦子(2)、宍戸俊雅(10)、須藤一彦(5)、石村進(3)、馬場典子(5)、柚原美智子(1)、鈴木美香子(3)、【高10】安藤肇(5)、金沢健蔵(3)、権田信之(10)、織田和子(10)、田所満一(1)、藤田肇(10)、本橋達朗(10)、藍原寧(10)、【高11】結城仁(3)、細井千津子(5)、森本典友(2)、並木一夫(1)、廣瀬芳子(3)、【高12】塩田順康(5)、小野田敦子(1)、中沢勲(3)、飯沼光子(5)、【高13】関直樹(10)、原征彦(2)、戸田一誠(10)、高津幸一(10)、小松富貴子(3)、小浜佐紀子(1)、松野厚一(10)、赤尾迪子(10)、早川淳(30)、中本攻(10)、田中昇次(5)、風祭一枝(3)、【高14】加瀬文子(10)、吉井琢治　(1)、髙木登茂子(10)、神﨑隆洋(100)、清田健司(12)、増岡建吾(30)、大串康夫(30)、大野淳三(5)、竹下和雄(5)、藤富正毅(1)、布施百合子(10)、國谷俊之(10)、【高15】久保田繁(10)、速水洋志(2)、渡辺浩通(1)、白鳥克忠(5)、保科欽司(1)、【高16】丸山俊章(11)、橋元宏(3)、窪田多嘉(5)、建多春樹(3)、武藤千鶴子(1)、【高17】角田左武郎(5)、豊田三郎(2)、【高18】宮崎賢治(2)、寺島孝(5)、青木隆(10)、石田まち子(8)、浅井貴子(3)、南里和彦(1)、【高19】森崎満里子(7)、匿名希望(10)、濱田國夫(1)、【高20】溝口俊一(5)、三上恵只(10)、山口達夫(3)、内堀真史(3)、堀恵美子(1)、【高21】永地一美(5)、前沢和子(6)、田口隆(5)、田中潤一(5)、【高22】郡司弘文(4)、斎藤正義(10)、山之内裕(10)、西脇弘子(4)、石井和雄(3)、【高24】磯村由紀子(3)、山本　朗(2)、飯田和子(2)、【高25】山田訓(1)、【高27】岡橋典子(5)、大久保高秀(1)、【高28】清水義裕(3)、【高30】大坪由佳(1)、大島寛治(1)、【高31】坂本恵子(5)、矢崎千枝(1)、【高32】仲沢浩一(1)、【高34】松場昇(1)、【高39】池内玲子(3)、【高40】伊藤勲(1)、【高44】祢津正貴(5)、【高57】山崎亮(1)

広告に御協力いただいた方（敬称略）

高14期	髙木　登茂子	（髙木自動車）
高14期	神﨑　隆洋	（神﨑建設株式会社）
高15期	久保田　繁	（久保田産婦人科病院）
高21期	長田　宣治	（悠学舎）
高22期	田中　英一	（田中歯科クリニック）
高22期	平井　秀明	（元気ハウス）
高27期	前田　達浩	（山本・前田記念会　前田病院）

■年会費の銀行振り込みによる納金が可能です。

銀行振り込みでも**年会費**を受け付けています。前受会費として複数年分も可能です。尚振込手数料はご負担願います。

○**振込先：**
三井住友銀行　武蔵関支店（ムサシセキ支店）普通口座
口座番号　No.6864113「いずみ会会計部長山口達夫」宛

○**振込者名：**
例：K200649　オオイズミ　タロウ
必ずお名前の先頭に会員IDをつけてください。
（会員IDはゆうちょ振込票で確認できます）

声

☆50歳を機に開催された36期の同窓会に出席。高1の同級生と24年ぶりに再会、メルアド交換して連絡を取り合うようになりました。高校の縁に感謝。★このところ何かいずみ会が活気づいてきているようで嬉しい！ 暖かな楽しさが感じられる。☆母校支援は非常に良いことだと思います。生徒全員が賛同するとは思えませんが、何人かでもこの支援に影響を受けて将来に生かしてもらえれば嬉しいことだと思います。★1昨年の70周年同窓会に参加いたしました。懐かしく、楽しい時をすごさせていただき、皆様の御尽力に感謝いたします。☆中学1・2期頃の友人の情報がもっと知りたいです。（皆様どんどん現況をお知らせください。投稿をお待ちいたしております）★総会のご案内ありがとうございます。遠方ゆえ、欠席で申し訳ないのですが、会報で皆さんの消息が分かることも楽しみにさせていただいています。☆初めていずみ会のHPを見ました。会報もそうですが、HPもいろいろ懐かしい情報があり、驚きました。★いつも頼もしい会報をありがとう。電車から見る校舎立派ですね。看板が良いです。大泉の発展にびっくりです。☆会報を読むと在学中の小さな出来事が次々と甦って、私の宝物となっています。満開の桜に陰る校門の奥にまばゆき満ちおり。★音楽部（おたまじゃくしの会）の連絡が無いのがさびしいです。☆長い年月、皆様のお力で続いてきている素晴らしさを感じてます。大泉に対する想いはお会いした先生方お一人お一人の生徒に対する想いの強さから培われてきたものでしょうか。★会報、毎回楽しみに読んでいます。幅広い会員皆様の動向が一目でわかりやすく解説してあると思います。☆新しい、素晴らしい校舎を見学させていただき、うらやましく、嬉しく思いました。恵まれた環境での勉学を楽しんでほしいと伝えてください。（10月の総会の折に校舎見学を実施の予定です。初めての方どうぞいらしてください！）★年代の異なる同窓生がご近所で最近会報を熱心に読んでくれるようになりました！ 読み応えのある会報、これからも楽しみにしています。☆後輩へのキャリア教育等教育支援ありがとうございます。さすが伝統校いずみ会ならでは。今後もますます力を入れてください。会報充実していますね。★70周年記念懇親会の写真の中に同期を見つけて嬉しかったです。（手違いで掲載できなかった期の方もあったようでごめんなさい）☆会報を見るたびに大泉高校卒業の皆さんが文化的、力ある方の集まりであったことを誇りに思います。★昨年同期会へ初参加しました。47年間のスパンは消え去り、多少外観は変わっていますが、感覚は高校生の時に時間移動。同期会また開催おねがいします。☆目下定年退職しセカンドライフやシニアライフの在り方などいろいろ思案しております。何か、良きアドバイスございましたら教えてください。★年会費の支払い方法、たとえばコンビニ払いなど検討してほしい（ただ今、新たにご提案できるよう、鋭意検討中です）

追悼　ご冥福をお祈りいたします

■先生方

教科	現姓	逝去
数　学	宇高　ちさ	H28. 10. 24
数　学	畑野　正毅	H28. 10. 31
国　語	原　浩司	H29. 5
社　会	土屋　光道	H29. 6. 26

■会員訃報（敬称略）

期	現姓	逝去
高校4期	上野　昌彦	H27. 5
高校6期	矢沢　興代	H29. 1. 24
高校6期	石井　岱三	H29. 1. 19
高校6期	鳥居　隆	H28. 8. 2
高校7期	伊藤　尚夫	H29. 4. 26
高校7期	川久保（林）　延子	H29. 3. 30
高校7期	本田　恒一	H29. 1. 30
高校7期	武井（小川）　敏子	H28. 8
高校8期	大島（三須）　和子	H29. 4. 17
高校9期	今牧（矢作）　美智恵	H29. 2. 4
高校9期	松井　公行	H29. 2. 6
高校10期	角田　哲朗	H29. 2. 10
高校11期	生田目　常義	H28. 8. 13
高校13期	中原　克彦	H28. 1. 24
高校13期	郷田　章三	H27. 5
高校13期	佐藤（仙沢）　陽子	H23. 6. 9
高校14期	重野　昭夫	H29. 1. 8
高校14期	高田　久行	H28. 10. 22
高校15期	増山　良夫	H29. 7. 6
高校15期	鎌田　サチ子	H28. 1. 26
高校17期	三浦　宏樹	H29. 2. 7
高校18期	南（杉浦）　和子	H29. 3. 10
高校18期	五百蔵　雅文	H28. 6. 2
高校18期	篠木　光昭	H28. 9. 1
高校20期	庭山　寛	H28. 12. 23
高校24期	小林　隆平	H28. 2. 12

人材バンク登録のお願い

いずみ会では毎年母校中・高生への教育支援として、社会人講話、中学生への職業講話・英語特別講座などへ講師を派遣しています。皆様のご経験と知識を後輩たちへ伝えていただけませんか？ ご協力いただける場合は同封の返信ハガキ所定欄に必ず連絡先電話番号をご記入の上お申込み（登録）下さい。なおこの登録は皆様のご意志確認の意味もあり、1年間のみ有効となりますので、すでにご協力いただいている方も改めましてご登録をお願いいたします。（本紙6～8面キャリア教育ご参照下さい。）

いずみ会文庫

皆様にご寄贈頂きました著作は、「いずみ会文庫」として母校図書室にコーナーを設置。生徒たちはいつでも閲覧可能な状態となっています。このいずみ会文庫へ著作をご寄贈の場合は学校へ直接お送りください。ただしご本人の著作に限ります。

「〒178-0063　練馬区東大泉5-3-1
都立大泉高校図書館担当者　宛」

高68期のみなさ～ん!!

成人の集いを計画してます

中学1期生として入学され、高校68期生として卒業された皆様は来年成人式を迎えられますね。少々早いですが、おめでとうございます。さて、成人の日（平成30年1月8日）の式の後、母校にてお祝いの会を計画しています。久しぶりに同期と集える絶好の機会、ぜひ楽しみにご参加ください。詳細は68期幹事よりご連絡いたします。

総務・企画部より

●来年は「8」の会

期の一の位が「8」の皆様、来年は母校文化祭、いずみ会総会・懇親会でご活躍いただくことになります。本年10月28日（土）のいずみ会総会・懇親会へお出ましいただき、「8の会」へのご準備をよろしくお願いいたします。尚、今年から総会の前にホームカミングデーを計画していますので是非体験していただきたくお待ちいたします。

●同期会を開きましょう！

期幹事の皆様、いずみ会では同期会開催のお手伝いとして宛名ラベル、名札作成、名札ケースのご用意、開催お知らせの会報、HPへの掲載、校歌・校友の歌の音源貸し出しなどのサービスを提供いたします。また、初めて同期会を開かれる期については初回の郵送費一部負担などのサービスもご提供できます。ご相談ご連絡は下記いずみ会連絡窓口まで。

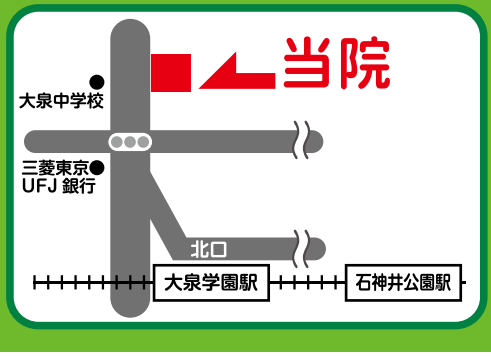
いずみ会連絡窓口

〒178-0063　練馬区東大泉6-34-30　SKビル305号
e-mail　izumikai@v7.com
総務・企画部長　伊藤　勲（高40期）

＊ご意見・ご希望・いずみ会室利用・サークル問い合わせ・同期会開催他⇒総務・企画部宛
＊住所変更・宛名シール・名札作成⇒会員情報部宛
＊会費・ご寄付等の問い合わせ⇒会計部

★財政健全化に向けたアンケート実施について★

近年会費収入が減少の傾向にあり、将来いずみ会の運営に支障をきたす恐れがあります。理事会でも継続してこの問題に取り組んでおりますが、皆様からも広くご意見を賜りたく、同封の返信ハガキのアンケートにお答えください。

KUBOTA HOSPITAL
産科・婦人科・不妊相談
救急指定
母体保護法指定
医療法人社団
久保田産婦人科病院
小児科(月・水・金)PM2:00～3:30　大泉学園駅北口徒歩5分
TEL 03-3922-0262　http://kubota-hosp.jp/


編集後記

少しでも読みやすくと字体を変えてみました。1面にQRコードを採用してみました。会報いずみ61号いかがでしょうか？ 老いも若きも会報を通していずみ会を知り、繋がっていければ！！ 皆様の投稿もお待ちしています。
作った人：植村久・田邉夏樹・浜田光・平井秀明・真柳仁・＆荒井眞理子

いずみ会総会・懇親会のご案内

「なないろの未来へ！！」

とき・ところ：平成29年10月28日（土）
全体受付開始…12：00より
ホームカミングデー…12：30 ～ 14：15（学校見学・吹奏楽・部活見学・お茶席など）
定時総会・懇親会…母校食堂　14：30 ～ 17：30（14：00受付）
二次会…練馬区立勤労福祉会館にて　18：00 ～ 20：00
会費：3,000円　ただし高65期～高68期は1,000円
☆出欠その他連絡事項は会報同封のハガキにて10月14日までにご回答ください。

今年度の総会・懇親会は「7」のつく期の「7の会」が運営企画を担当いたします。今年は学校のご協力も得て、校内見学、吹奏楽部の練習見学、生徒と同窓生のコラボでお茶席などを準備して、学校や生徒の様子を見ていただくホームカミングデーの要素を取り入れた企画を予定しています。懇親会も参加者全員で作り上げる楽しい会を目標に、母校食堂ではお食事とおしゃべりを、勤労福祉会館での二次会は美味しいお酒を囲んでさらに友好の輪を広げていただきたいと思っております。旧交を温めるもよし、初めての方々とのつながりを持つのもよし、集い、寄り添い、語り合うことはこれからの人生をより豊かなものにしてくれるに違いありません。中高一貫校となり7年、見違えるように立派になった母校に足を運んでみて下さい。皆様の未来がさらに「七色」に輝くきっかけとなると信じています。

いずみ会会長　大串　康夫　（高14期）
「7の会」会長　成田　俊彦　（高17期）

知的探究イノベーター推進校 ・ 英語教育推進校 指定

母校は来年度から「知的探求イノベーター推進校」（都で3校）の指定を受けました。その名誉を広く皆様にお伝えすべく、いずみ会では横断幕を寄贈いたしました。また、6面～8面キャリア教育のページにもありますように在校生への教育支援を含む母校支援を積極的に行っています。ますます、活動が盛んになりますように、人的、経済的ご支援ご協力をよろしくお願いいたします。